

探究基礎講座（生物・2巡目）

【探究の流れ】 今回のポイントは **→予備調査→仮説の設定→実験計画の立案→** のあたり

【2巡目への課題】 カイに関する問いを一つ選び、仮説を立て、実験&検証するプランをまとめる。

【発表メモ】

発表者情報 組・氏名 「問い」「仮説」など	良かった点 素晴らしい点	質問や疑問などメモ より良い仮説や計画にするには…
1人目		
2人目		
3人目		
4人目		

項目ごとに○をつけましょう 【自己評価】	4十分	3概ね	2少し	1全く
目的を理解し、関心を持って取り組んだ。(主体性)				
問い→仮説→計画の流れを経験した。(知識・技能)				
より良い仮説や計画に近づいた。(思考・判断・表現)				
感想・疑問・学んだこと				

1年 組 番 氏名

【次のポイントも意識してみよう】

→予備調査→仮説の設定→実験計画の立案→ におけるポイント！！

- ① 仮説を設定し、実験・検証するプランが立てられている。
 - ★AにはBが関係しているのではないか CほどDになるのではないかなど
- ② 検証の実行可能性が高く、実験結果のイメージができる。
 - ★高校生らしい実験でよい。(身近で手に入るもので、高校生ならではのアイデアで、これでもかとい
うくらいデータを集める(お金より時間や手数をかける!)など)
 - ★実験・検証のパラダイムも整理しておく、なおよいですね。
 - 結果はEかFかGの可能性ある…
 - Eなら仮説が正しいと言える。
 - Fなら仮説は正しくない。
 - Gなら実験が正しく行われていないかも… →計画段階でどこまでイメージできるでしょう!?
- ③ 実験&検証プランがプリントに分かりやすくまとまっている。
 - ★頭の中(思考)・実験の手順・方法が整理できているか→書き出して整理(図や表を踏まえる)
- ④ 質問に対する答えが、自身の知識を交えた論理的なものになっている。
 - ★質問は相手に伝わらなかったところがよくわかります。人にわかるように説明できてこそ、自分も完全に理解できています。また、うまく伝えられない部分はより整理し、学ぶ必要があります。
- ⑤ 仮説や検証の設定にあたって、土台となる情報(書籍や論文)が調べられている。
 - ★調べた情報は、いつでもその情報にアクセスできるよう、ホームページや論文の詳細を控えておきましょう。
- ⑥ 発表者の疑問に対する意欲や熱意が伝わる発表である
 - ★調査内容や調査対象に興味があること、おもしろい!という気持ちがあるかどうか。日頃から様々なことに興味関心を高め、特にビビッと来たことはぜひ探究の題材にしてみよう!